

令和7年2月27日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

「感染症発生動向調査情報（第8週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

<http://www.iph.pref.osaka.jp/>

【問合せ先】

大阪府医師会・地域医療1課
TEL 06-6763-7012

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2025年 第8週（2月17日～2月23日）

今週のコメント

～感染性胃腸炎～ 手洗いの励行、排泄物の適切な処理が重要

定点把握感染症

「感染性胃腸炎 さらに増加」

第8週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は2,878例であり、前週比30.9%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ10.81、1.84、1.20、0.40、0.25である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比39%増の2,098例で、中河内14.16、南河内13.75、大阪市南部12.56、泉州11.50、大阪市北部11.23であった。全ブロックで増加している。

RSウイルス感染症は7%増の356例で、南河内4.06、大阪市北部2.62、大阪市西部2.30である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は20%増の233例で、大阪市南部2.39、堺市1.68、豊能1.41であった。

流行性角結膜炎は163%増の21例で、泉州1.17、中河内1.00、南河内0.75である。

咽頭結膜熱は7%増の48例で、大阪市北部0.77、中河内0.47、南河内0.38であった。

インフルエンザは7%減の515例で、定点あたり報告数は1.71である。南河内2.88、大阪市西部2.80、北河内2.22、堺市1.83、中河内1.77であった。中河内、南河内、堺市、大阪市東部では増加している。

新型コロナウイルス感染症は1%増の938例で、定点あたり報告数は3.11である。泉州4.73、北河内3.76、豊能3.57、堺市3.34、南河内3.17であった。

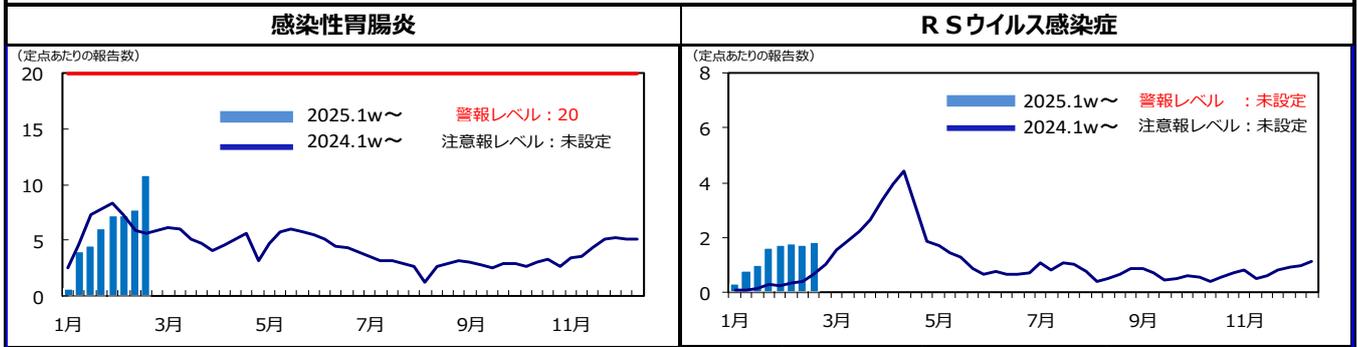


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2025年 第8週2月17日～2月23日）

第8週の順位	第7週の順位	感染症	2025年 第8週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2024年 第8週の 定点あたり 報告数	2025年第8週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	10.81	39%増	5.65	10-14歳_12%
2	2	RSウイルス感染症	1.84	7%増	0.66	1歳未満_38%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.20	20%増	3.02	10-14歳_18%
4	7	流行性角結膜炎	0.40	163%増	0.31	20歳以上_81%
5	4	咽頭結膜熱	0.25	7%増	0.36	2歳_19%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	1.71	7%減	13.41	10-14歳_22%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	3.11	1%増	5.02	50-59歳_12%

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

第8週のコメント

～麻しん～ ワクチンで予防可能な感染症です。

全数把握感染症																			
麻しん																			
<p>麻しん（はしか）は麻しんウイルスによって引き起こされる発熱を伴う発しん性疾患で、感染すると高熱と結膜炎などの症状と、全身性の発しんが出現する。潜伏期間は1-2週間である。強い感染力（一人の患者が12～18人に感染伝播）のため、麻しん発生時には早期の診断と感染拡大に対する措置が重要となる。2015年3月、日本は麻しん排除国に認定されている。</p> <p>一方で、2024年はアフリカやヨーロッパ諸国、日本との行き来が多い東南アジア諸国（ベトナム、タイ、インドネシア、フィリピン、マレーシアなど）での流行が認められ、国内でも流行地域への渡航時の感染が疑われる事例が報告されている。</p> <p>症状（発熱、せき、鼻水、眼球結膜の充血、発しん等）があり、1）1か月以内に麻しん患者と接触していた場合、2）麻しん流行国に最近の旅行歴がある場合、麻しんを疑い、感染拡大を防止するため、医療機関を早期に受診する。受診に際し、医療機関に事前連絡し、麻しん疑いを伝え、指示に従うことが重要である。</p> <p>麻しんはワクチン（1歳以上で2回）で予防可能な感染症であり、接種の徹底が予防や感染拡大の防止に重要である。</p> <p>麻しんとは（国立感染症研究所） 麻しん情報（大阪府感染症情報センター）</p>	<p>年別累計報告数</p> <p>大阪府は2025年第8週現在 全国は2025年第7週現在</p> <table border="1"> <caption>年別累計報告数データ</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>大阪府累計</th> <th>全国累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2022</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2023</td> <td>5</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>2024</td> <td>11</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>2025</td> <td>3</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	年	大阪府累計	全国累計	2021	0	3	2022	0	3	2023	5	14	2024	11	45	2025	3	10
年	大阪府累計	全国累計																	
2021	0	3																	
2022	0	3																	
2023	5	14																	
2024	11	45																	
2025	3	10																	

表 2. 大阪府全数報告数（2025年 第8週2月17日～2月23日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3	1	1						1	12
5類感染症	アメーバ赤痢	1								1	6
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1						1			13
	急性脳炎	1		1							3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1						1			29
	後天性免疫不全症候群	1								1	17
	侵襲性肺炎球菌感染症	7	1		3	1	1		1		77
	水痘（入院例）	1			1						5
	梅毒	8					1		1	6	227
	百日咳	31	2	2	4	6	3		5	9	160
	麻しん	3					1		1	1	3
結核 (2024年12月分)	結核 新登録患者数：73名 (府内累積報告数 1,118名、内 肺・喀痰塗抹陽性 423名)	(内 肺・喀痰塗抹陽性 23名)									

(2025年2月25日 集計分)

感染症発生動向調査情報 (ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数)

2025年2月25日

第8週 2025年2月17日～2025年2月23日

(ブロック別)

(年齢別)

ブロック名		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	合計
		豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部	
定点数	小児科	22	17	25	19	16	19	20	13	10	15	18	194
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
疾病名	基幹	2	2	2	2	2	2	2	4				18
	インフルエンザ	35	27	41	30	24	29	33	19	15	22	27	302
小児科 定点 把握 疾患	RSウイルス感染症	41	13	51	21	65	32	21	34	23	28	27	356
	咽頭結膜熱	1	2	2	9	6	7	4	10	3	1	3	48
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31	10	28	16	21	32	22	7	8	15	43	233
	感染性胃腸炎	197	176	254	269	220	197	230	146	91	92	226	2098
	水痘	3	3	13	1	1	6	9	1	0	1	2	40
	手足口病	2	0	2	4	0	0	1	1	0	0	0	10
	伝染性紅斑	8	7	4	6	1	0	2	0	0	0	2	30
	突発性発しん	2	0	9	9	5	3	3	0	0	2	1	34
	ヘルパンギーナ	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	流行性耳下腺炎	0	0	0	0	1	1	1	0	2	0	0	5
把握 科 定点 疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	1	1	1	5	3	0	7	1	0	0	2	21
合計		286	213	365	341	323	278	300	200	127	139	306	2878
基幹 定点 把握 疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	1	0	0				1
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	マイコプラズマ肺炎	0	1	1	3	0	0	0	0				5
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	1	0	0	0	0				1
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	2	0	1	0	0	2	0	0				5
イ定	インフルエンザ	46	35	91	53	69	53	41	33	42	27	25	515

年齢 区分	6 ヶ 月 未 満	12 ヶ 月 未 満	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳 か ら 14 歳	15 歳 か ら 19 歳	20 歳 以 上	合計
	疾病名														
R	75	59	94	62	32	14	11	0	2	2	2	2	0	1	356
咽	0	3	8	9	8	5	4	0	0	4	1	2	2	2	48
A	0	1	8	7	13	32	24	23	27	22	8	42	7	19	233
感	19	76	222	212	184	201	181	144	129	149	110	247	64	160	2098
水	0	1	1	2	3	2	2	1	5	4	4	13	2	0	40
手	0	0	3	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	10
伝	0	0	1	0	2	3	7	7	5	3	0	2	0	0	30
突	0	6	22	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	34
へ	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
流	0	0	1	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	5
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	17	21
合計	94	146	361	299	246	261	230	176	171	185	125	309	75	200	2878
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マ	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	1	5
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
ロ	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	5
イ	2	5	14	14	26	32	45	40	31	34	36	115	29	92	515

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2025年2月25日

(ブロック別)

第8週 2025年2月17日～2025年2月23日

ブロック名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合計	上位5疾患順位	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部										
定点数	小児科	22	17	25	19	16	19	20	13	10	15	18	83	56	19	11	8	9	8	194	
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	20	17	5	3	2	2	3	52	
	基幹	2	2	2	2	2	2	2	4				8	4	2	1	2	0	1	18	
	インフルエンザ	35	27	41	30	24	29	33	19	15	22	27	133	83	29	17	13	14	13	302	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	△ 41	▲ 13	▽ 51	21	65	32	21	34	△ 23	△ 28	▲ 27	128	△ 112	32	△ 15	▽ 7	14	▽ 17	356	2
	咽頭結膜熱	1	△ 2	▽ 2	▲ 9	▽ 6	7	△ 4	△ 10	△ 3	▼ 1	▽ 3	15	17	7	△ 4	0	0	0	48	4
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	△ 31	▲ 10	28	16	21	32	22	▼ 7	8	△ 15	△ 43	74	△ 73	32	▼ 7	△ 2	△ 14	9	233	3
	感染性胃腸炎	△ 197	▲ 176	△ 254	▲ 269	△ 220	△ 197	△ 230	△ 146	△ 91	▲ 92	△ 226	△ 733	△ 555	△ 197	▲ 160	▲ 73	△ 129	92	△ 2098	1
	水痘	▽ 3	△ 3	△ 13	1	▽ 1	△ 6	9	△ 1	0	△ 1	▽ 2	▲ 23	▼ 4	△ 6	0	0	▽ 1	0	△ 40	5
	手足口病	▽ 2	0	▽ 2	△ 4	▽ 0	0	△ 1	1	0	0	▽ 0	△ 2	▽ 1	0	▽ 0	0	1	▽ 1	▽ 10	
	伝染性紅斑	△ 8	△ 7	▽ 4	△ 6	▽ 1	▽ 0	△ 2	▼ 0	0	▽ 0	▽ 2	11	▽ 2	▽ 0	▲ 3	△ 2	▲ 8	▽ 1	30	
	突発性発しん	▼ 2	▽ 0	△ 9	△ 9	△ 5	△ 3	△ 3	▽ 0	0	△ 2	▽ 1	△ 14	▼ 3	△ 3	△ 9	0	△ 1	3	△ 34	
	ヘルパンギーナ	0	△ 1	△ 1	△ 1	0	0	0	0	0	0	0	△ 2	0	0	0	0	0	0	△ 3	
	流行性耳下腺炎	▽ 0	0	▽ 0	▽ 0	1	△ 1	△ 1	0	△ 2	0	0	2	△ 2	△ 1	0	0	0	▽ 0	▲ 5	
把握科 疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	▽ 0	0	0	0	0	0	▼ 0	0	0	0	0	0	0	0	▼ 0	
	流行性角結膜炎	△ 1	△ 1	1	▲ 5	▲ 3	0	△ 7	1	0	0	△ 2	▲ 11	△ 3	0	▲ 5	0	△ 1	△ 1	▲ 21	
合計		△ 286	▲ 213	365	△ 341	323	△ 278	△ 300	△ 200	△ 127	△ 139	△ 306	△ 1015	△ 772	△ 278	△ 203	▲ 84	△ 169	124	△ 2878	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	△ 1	0	0			0	0	△ 1	0	0	0	0	0	△ 1	
	無菌性髄膜炎	▽ 0	0	0	0	0	▽ 0	0	0			▽ 0	0	▽ 0	0	0	0	0	0	▽ 0	
	マイコプラズマ肺炎	0	1	▽ 1	△ 3	0	0	0	0			0	0	0	△ 3	1	0	▽ 1	△ 5		
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	△ 1	0	0	0	0			0	0	0	△ 1	0	0	0	0	△ 1	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	△ 2	0	1	0	0	▽ 2	▽ 0	0			▼ 0	▼ 0	▽ 2	0	0	0	0	1	▽ 5	
イ定	インフルエンザ	46	35	91	△ 53	△ 69	△ 53	▼ 41	33	▽ 42	△ 27	▽ 25	176	▽ 127	△ 53	26	13	△ 25	47	515	

△▽・・・前週比20%以上増減 ▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計 2025年07週(02月10日～02月16日)

1～4類 (全数把握)	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ (A/H1N1)	0
急性灰白髄炎	0
結核	198
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコ ナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限 中東呼吸器症候群 (病原体がベータコ ナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	32
腸チフス	1
パラチフス	0
E型肝炎	7
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	0
A型肝炎	2
エキノコックス症	0
エムボックス	0
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサナル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレ ボウイルス属SFTSウイルスであるものに限	0
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	0
つつが虫病	1
デング熱	4
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ (H5N1 及びH7N9を除く。)	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	0
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ポツリヌス症	0
マラリア	2
野兔病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	23
レプトスピラ症	0
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部 (全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	6
ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	1
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	24
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	1
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ 媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ クリプトスポリジウム症	6
クローイツフェルト・ヤコブ病	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4
後天性免疫不全症候群	25
ジアルジア症	11
侵襲性インフルエンザ菌感染症	0
侵襲性髄膜炎菌感染症	12
侵襲性肺炎球菌感染症	1
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	64
先天性風しん症候群	7
梅毒	0
播種性クリプトコックス症	150
破傷風	2
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2
百日咳	280
風しん	0
麻しん	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	12964	2.63
COVID-19	25413	5.15
R Sウイルス感染症	3315	1.06
咽頭結膜熱	886	0.28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6499	2.08
感染性胃腸炎	24106	7.70
水痘	744	0.24
手足口病	198	0.06
伝染性紅斑	1742	0.56
突発性発しん	558	0.18
ヘルパンギーナ	23	0.01
流行性耳下腺炎	112	0.04
急性出血性結膜炎	22	0.03
流行性角結膜炎	518	0.74
細菌性髄膜炎	6	0.01
無菌性髄膜炎	4	0.01
マイコプラズマ肺炎	201	0.42
クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	35	0.07

定点数	
インフルエンザ/COVID-19	4934
小児科	3131
眼科	697
基幹病院	481

1月(月報)	報告数	定点当り
性感染症・基幹定点		
性器クラミジア感染症	2217	2.28
性器ヘルペスウイルス感染症	798	0.82
尖圭コンジローマ	492	0.51
淋菌感染症	701	0.72
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1495	3.13
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	116	0.24
薬剤耐性緑膿菌感染症	6	0.01
定点数		
STD	973	
基幹病院	477	

注意 記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。

2025年2月25日

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数

(ブロック別)

第8週 2025年2月17日～2025年2月23日

ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市 北部	09 大阪市 西部	10 大阪市 東部	11 大阪市 南部	合計
COVID-19定点数	35	27	41	30	24	29	33	19	15	22	27	302
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	125	70	154	82	76	97	156	54	29	47	48	938
疾病名	定点あたり報告数											
新型コロナウイルス感染症	3.57	2.59	3.76	2.73	3.17	3.34	4.73	2.84	1.93	2.14	1.78	3.11
7週	2.97	2.70	2.78	2.77	5.00	3.86	3.00	2.89	2.80	2.41	2.89	3.09
6週	3.40	3.19	4.61	4.63	5.79	5.14	4.15	2.68	3.00	2.86	3.22	3.99
5週	3.34	3.74	5.66	4.60	5.83	4.31	4.58	2.68	3.13	4.10	3.89	4.30
4週	3.14	3.22	4.66	4.20	4.46	4.55	4.70	2.05	3.13	3.00	3.59	3.83
3週	2.31	2.11	5.15	3.17	4.71	3.66	3.42	2.84	2.47	2.52	2.74	3.30

(年齢別)

年齢区分	0歳	1歳 から 4歳	5歳 から 9歳	10歳 から 19歳	20歳 から 29歳	30歳 から 39歳	40歳 から 49歳	50歳 から 59歳	60歳 から 69歳	70歳 から 79歳	80歳 以上	合計
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	46	83	68	110	76	71	83	116	65	114	106	938
	5%	9%	7%	12%	8%	8%	9%	12%	7%	12%	11%	